

適切な支持療法の提案

プレアボイドとは薬学的ケアから患者の不利益（副作用、相互作用、治療効果不十分など）を回避あるいは軽減した事例を意味します。今回は、患者の抗がん剤の副作用予防を目的とした処方提案事例のプレアボイドを紹介いたします。

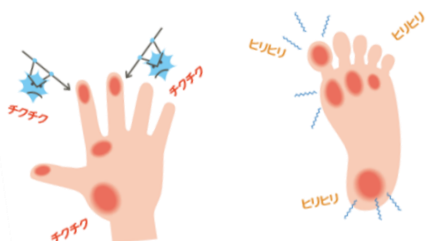
患者背景

▶ 上行結腸癌に対して内服治療が開始となる患者

【処方】

スチバーガ錠[®] (40 mg) 1日1回朝食後 1回4錠

Mさん



こんにちは。
もうすぐスチバーガ錠[®]が開始となりますね。
副作用として手足症候群というものがあります。
予防には手足を中心に肌の保湿をすることが重要です。
普段、肌の保湿はどのようにされていますか？



薬剤師



保湿なんかは気にしたことないね～。
なんかクリームとかベタベタしそうでいややなあ。

そうでしたか。
ではローションタイプの保湿剤はいかがでしょう。
液状の保湿剤なのでさっぱりとして使いやすいと思います。



なるほど。そうなんだね。
それを使ってみようかな。

スチバーガ錠[®]の開始前から保湿を開始していただくと、より効果的に予防できますので、できるだけ早く使い始めてください。



わかりました。よろしくお願いします。

その後、ビーソフテンローション[®]が開始となり、入院中に皮膚乾燥等の皮膚障害の発現は認められなかった。服薬指導および適切な支持療法の提案を行うことで副作用の未然回避に貢献した。